

闘う労働運動を甦らせよう！
戦争・大軍拡・改憲を止めよう！

改憲阻止！
1万人大行進
集会終了後、
銀座・東京駅まで
デモ行進



11月6日 全国労働者総決起集会

日時 2022年**11月6日(日)** 正午～
午後3時15分頃にデモ出発

場所 東京・日比谷野外音楽堂
丸の内線/日比谷線/千代田線の霞ヶ関駅 都営三田線の内幸町駅



プログラム

●新自由主義を終わらせる労働運動の再生を!
労働運動の未来をかけて大弾圧に立ち向かう/関西生コン労組
民営化の大崩壊—JR廃線化に抗して/動労千葉
地域から労働運動再生をめざして/全国金属機械労組港合同

●戦争・大軍拡・改憲を止めよう!
改憲・戦争阻止! 大行進運動から訴え

●国際連帯アピール・メッセージ
韓国・民主労総ソウル地域本部
アメリカから(スティーブ・ゼルツアーほか)
国軍クーデターに抗して(在日ビルマ市民労働組合)ほか、世界各地からのメッセージ



●職場からの報告と決意

呼びかけ

全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部/全国金属機械労働組合港合同/
国鉄千葉動力車労働組合/国鉄分割・民営化に反対し、1047名解雇撤回闘争を
支援する全国運動/改憲・戦争阻止! 大行進

事務局

千葉市中央区要町2-8 DC会館
TEL043(222)7207
FAX043(224)7197

ローカル線一挙廃線化 戦争に向けた国家改造攻撃粉碎！

膨大な路線の廃線化計画

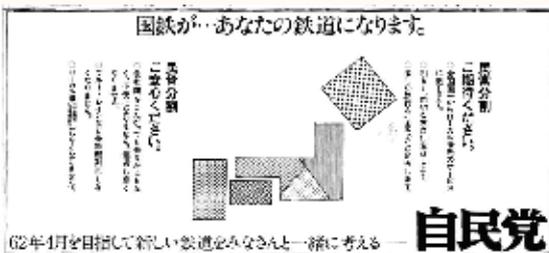
「命を絶たれるような気持ち」―「廃線対象」とされた沿線自治体や住民から切実な声があがっています。

国交省のローカル線を巡る検討会は、「JR路線の57%が廃線基準以下」と叫びたて、「国が主導して協議会を設置し3年以内に廃線やバス転換などを決定」という提言を発表しました。JR各社は提言を受けて次々に廃線対象線区を発表しています。それは全営業キロ4割に及ぶ膨大なものです。ローカル線の大虐殺が始まろうとしています。

「人口減少」「赤字だから」というのはごまかしです。国鉄分割・民営化から35年。民営化によって公共交通としての鉄道をはじめ、社会生活の全分野を競争原理の中に突き落とし、破壊して暴れまわった攻撃（新自由主義）が社会・地域を衰退させ、こんな現実を生み出したのです。

この間、廃校に追い込まれた小中高校は8580校、廃止されたバス路線2万2443キロ、非正規に突き落とされた労働者は実に2千万人！ 医療も、社会保障制度も、何もかもが破壊されました。公務員も国家公務員でさえ3分の1以上が非常勤という状況です。そして、すべてを開き直って「鉄道など廃線にしてしまえ」という攻撃が始まろうとしているのです。

一方、JRの職場では徹底した労組破壊攻撃が吹き荒れ、専門技術職のすべての職名が廃止され、4千人削減（JR東）が打ち出され、「何でもやれ」と労働者を転籍・副業へとかりたてようとしています。



4割を廃線化にしよう
としているJR。
国鉄・分割民営化は
完全に破たんした！



労働運動の再生へ！
11・6日比谷に集まろう

「戦争のできる国」への国家改造計画

なぜこんなことが起こっているのか。国鉄分割・民営化から始まった新自由主義が破たん・崩壊する中で、戦争国家化に向けた国家改造攻撃が始まったということです。6月に閣議決定された「骨太方針」では、ウクライナ戦争も、コロナ禍も、人口減少も、潜在的成長率の低下も、すべての「難局」を「付加価値創造の源泉として成長戦略に位置づける」と恐るべきことを言っています。

廃線化攻撃も、労働者の権利も何もかもをなぎ倒し、「防衛費を10兆円にする」という国家意思の下で行われています。防衛省は「ウクライナ戦争で鉄道貨物がどれほど重要だったか」を直訴し、鉄道の軍事利用が叫ばれています。

今こそ労働運動再生を！

鉄道をはじめ全分野で、「戦争のできる国」を基準にすべて作り変える攻撃が始まろうとしています。この攻撃と真正面から対決し闘う労働運動が必要です。

動労千葉は国鉄分割・民営化に対して「国鉄1047名解雇撤回」を貫き闘い抜いてきました。そして、開始された国家改造攻撃に対して団結を固め、職場から闘いにたち、地域に訴えて対決しています。時代を変革する最大の力は、労働者の団結した力です。闘う労働運動を再生させることこそ、新自由主義を終わらせ、改憲・戦争・大軍拡を阻止する力です。私たちは「闘う労働組合の全国ネットワークを」と呼びかけて11月労働者集会を開催してきました。25回の節目を迎える本集会への参加・賛同を心より呼びかけます。